



中央病院 NEWS

3月号

発行日 平成22年3月1日 第29号

今月のトピックス

平成22年4月1日より当院敷地内禁煙となります。

平成22年1月21日より自動再来受付機ならびに医療費自動精算機を導入致しました。

平成22年1月19日より健康成人への新型インフルエンザワクチン接種が可能となりました。接種ご希望の方は、健康管理課までご相談下さい。

平成22年4月1日より、初診に関わる選定療養費をご請求させていただきます。詳しくは、掲示物または受付にお問い合わせ下さい。

病院理念

安全で確実なわかりやすい医療

行動指針

1. 良質・適切・安全・公正な医療に最善を尽くします。
2. 私達は、わかりやすい言葉で説明することを心がけます。
3. 患者さまのプライバシー・価値観・自己決定権を尊重します。
4. 良質の地域医療供給システムをつくり円滑な病院連携の充実に努めます。
5. 私達は、医療・福祉・保健を通じて地域に貢献します。



発行 白岡中央総合病院
発行責任者 伊津野 脩
発行者 広報委員会

発行日 平成22年3月1日

医師紹介

診療部 ボン ウィシャ
彭 為霞

皆様、初めまして、去年の9月から診療部健診センターの非常勤医師として働かせて頂いている、彭 為霞と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

次号より、Dr.コラムにて3回に分けて、現在流行っているメタボリック症候群について、お話しさせていただきたいと思えます。少しでもお役に立てればと存じております。

Dr.コラム

～花粉症対策～

診療部 鈴木 慎太郎

そろそろ辛いスギ花粉症の季節となります。

スギ花粉症は、スギ花粉に対するアレルギー反応です。症状としては、目では痒みを伴う結膜炎を生じます。

対策として、花粉用ゴーグルタイプメガネの着用、予防治療として、花粉の飛散する2週間前より、抗アレルギー剤の点眼を始めます。

また、人工涙液で目に入った花粉を洗い流すのも有効です。症状が強い場合、炎症止めの点眼薬や、ステロイドの点眼薬（副作用の危険がある為、必ず医師の指示に従ってください）を使う場合もあります。

いろいろな対策を行い、この辛い季節を乗り越えてください。また、是非眼科を受診し、相談してみてください。



『作業療法』知っていますか？～私たちと共に歩みましょう～

皆さんがよくご存知のリハビリテーションですが、リハビリには「理学療法」「作業療法」「言語聴覚療法」があります。中でも今回は、「作業療法」について多くの方に知ってもらえるようご紹介致します。

Q 「作業療法」はどのような人を対象にするのでしょうか？

A 子供からお年寄りまで、体に障害を持つ全ての人に関わります。
体に障害を持つ人 例：脳卒中・骨折・外傷・リウマチ・肩から手の痛み・その他

Q 「作業療法」とはどのようなものですか？

A 日常生活の基本的な動作（顔を洗う、ご飯を食べる...）・仕事・遊びなど、人間の生活全般に関わる動作を作業活動と呼び、治療や援助の手段を作業療法といいます。例えば、下の写真では食事の一連の動作を通して、機能面の治療を実施しています。そして、多くの道具を用いて“食べることが出来る”ように練習しています。

このように、病気や外傷により、服を着る、トイレに行く、料理を作る、文字を書くなどといった日常生活に支障を来している方々に、様々な活動を通し機能回復を図り、日常生活の向上を目指します。

現在6名の作業療法士がおりますが、3月に1名、4月に2名の職員が新たに入職し、新しい体制で作業療法を行っていきます。患者様が進んで参加できるような、リハビリを行ってきたいと思っておりますので、何かご相談等ありましたらお気軽にお声がけ下さい。

リハビリテーション科 三田・橋本



中央病院NEWSは、毎月1日に発行しております。トピックスやお知らせ事項、ドクターによるためになるコラムなどの掲載を今後も予定しております。皆様のご意見を反映して、よりよい紙面にしていきたいと考えております。ご意見ご要望などございましたら、意見箱を1階内視鏡室横のラウンジに設置致しましたので、ぜひとも私どもにお聞かせください。

広報委員会一同